

認知症疾患医療センター通信

令和3年3月2日発行 第10号

認知症情報連携ツール

「あおもり医療・介護手帳」



認知症の人やその家族を含め、ご本人を支える医療・介護等関係者の間で、認知症の人の治療や支援等に役立つ様々な情報を共有するための手帳です。

本人・家族が手帳を医療・介護関係者に提示し、関係者が最新情報の閲覧・書込みを行うことで、互いに情報を共有して連携を深め、本人にあった治療や生活の継続支援を行うことができます。

活用のメリット

- ①本人や家族、担当ケアマネジャー、その他関係機関に関する情報が記載されるので、連携や支援の改善などに役立つ
- ②手帳に記載し、情報が共有できることで、本人や家族が関係者ごとに説明する手間が省ける
- ③本人や家族が伝えきれない場合でも正確な情報を共有できる

「あおもり医療・介護手帳」は、認知症の人やその家族が、地域で安心して生活できること、また関係機関がよりよい支援を円滑に行えることを目的としています。手帳には任意で個人情報記載されるため、当院では使用について説明を受け同意を得られた本人や家族にお渡ししております。



出前トーク事業で認知症についてお話をしてきました

青森県では、県民の皆さんが興味のあること、知りたいことについて県職員がお話をさせていただく「出前トーク」を行っています。

当センターもこの事業に参加しており、去る10月に黒石にある老人クラブで認知症疾患医療センターのことや認知症について、感染症対策のもとお話をさせていただきました。

参加した皆さんは非常に熱心に話を聞いてくださり、沢山の質問もいただき、認知症予防の体操も一緒に行うなど、大変有意義な時間となりました。

この「出前トーク」は県のホームページで検索していただくか、青森県企画政策部広報広聴課へお問い合わせしていただくと詳しく知ることができます。認知症に関すること以外にも沢山の内容を聞くことができる事業ですので、機会があればぜひひ見ってみることをお勧めします。



☆認知症に関する専門的知識を持った看護師や精神保健福祉士による専門相談をおこなっています。

※要予約、相談無料

☆受診予約、その他相談お問い合わせ

月～金（土日祝、年末年始は休み）、9時～16時

【センター直通】017-788-2988



発行者：青森県立つくしが丘病院認知症疾患医療センター運営チーム
〒038-0031青森市大字三内字沢部353-92
電話 017-788-2988（センター直通）